

4. 潜在的有資格者等養成支援事業

福祉・介護にかかる4つの研修事業の取組

総合経営学部観光ホスピタリティ学科 准教授 尻無浜博幸

1) 年間研修計画表

年 月	研修実施計画
平成 21 年 4 月	
5 月	
6 月	新聞告知、8 月研修打合せ
7 月	申込開始
8 月	復職支援プログラムの実施 (8/3～8/5) 10 月 11 月研修打合せ 新聞告知
9 月	申込開始
10 月	ソーシャル・ビジネスセミナーの実施 (10/17～18) 小規模事業所パワーアップ研修の実施 (10/29)
11 月	小規模事業所パワーアップ研修の実施 (11/20)
12 月	2 月研修打合せ
平成 22 年 1 月	申込開始
2 月	家族サポート研修の実施 (2/20・2/27)
3 月	事業総括 (H21 年度) → 報告

2) 研修計画

①研修事業名：潜在的有資格者再就業支援研修

研修名：復職支援プログラム「福祉専門職の学び直し研修」

目 的：再就業したい福祉専門職のためのプログラムです。介護福祉士や社会福祉士等の資格を持ちながら、現在就業していない方を対象に、福祉施設等で研修を受けていただき、再就業に必要な知識や技術を習得していただくことにより、スムーズな再就業につなげていくことを目的とした研修です。

対象者：介護福祉士、社会福祉士の国家資格をお持ちの方で、現在就業していないが再就業を希望する方を対象とします。

離職期間が1年以上であること。

全日程の受講が可能であること。

定員：30名（介護福祉士20名、社会福祉士10名）

期日：8月3日（月）・4日（火）・5日（水）

場所：松本大学

福祉施設（特別養護老人ホーム）（地域包括支援センター）

講師：尻無浜博幸（松本大学准教授）

村岡 裕（長野県社会福祉士会副会長・社会福祉士）

田中俊宏（NPO法人理事長・社会福祉士・介護支援専門員）

各現場研修講師

日程等カリキュラム：

1日目

I：講義 「社会福祉サービスの動向」

II：講義 「両福祉士法改正のポイント」

III：講義 「地域包括ケアとは」

2日目（演習は3班に分かれ福祉現場で行う）

I：演習 （社会福祉士・介護福祉士分かれる）

II：演習 //

III：講義 「記録の在り方、相談業務・介護技術の実際」
就職カウンセリング

3日目（演習は3班に分かれ福祉現場で行う）

I：演習 （社会福祉士・介護福祉士分かれる）

II：演習 //

III：講義 「カンファレンスの在り方、まとめ」
就職カウンセリング

②研修事業名：障害者就労支援研修

研修名：ソーシャル・ビジネスセミナー

目的：社会的企業（ソーシャル・エンタープライズ）の概念が広まりつつあり、昨年、日本でもソーシャル・ビジネスとして集約された現状にあります。福祉的就労から一般的就労へのシフトでもある動向とそれの根拠となる概念を理解してもらおう研修であり、受講することで工賃倍増、就労場の創出につなげていくことを目的とした研修です。

対象者：障害をお持ちの方で、就業を希望する方を対象とします。

在宅障がい者（その家族、仲間）であること。

両日とも受講が可能であること。

定員：20名

期日：10月17日（土）・18日（日）

場所：松本大学

モデル的就労施設

講師：尻無浜博幸（松本大学准教授）

熊田芳江（NPO ころん生活支援センター施設長）
各実践関係者（カスタムラボ、山形村社協、四賀アイアイ等）

日程等カリキュラム：

- 1 日目（講演と実践報告）
 - I：講義 「ソーシャル・ビジネスの考え方」
 - II：報告会
- 2 日目（ワークショップ）
 - I：現場視察
 - II：熊田氏指導によるワークショップ

③研修事業名：キャリアアップ支援研修

研修名：小規模事業所パワーアップ研修

目的：介護保険制度の中で小規模でサービス提供している事業所で従事する者が、身近に研修が受けられることで知識と実践と自己を高める機会にすることを目的とした研修です。特に在宅サービスを担う小規模事業所にあっては、地域ケアの理念を深く理解する機会でありたい。

対象者：在宅サービスを担う小規模事業所に従事している福祉職、介護職、医療職の方を対象とします。

サービス事業の種類は問いません。

両日とも受講が可能であること。

定員：50名

期日：10月29日（木）・11月20日（金）

場所：松本大学

講師：尻無浜博幸（松本大学准教授）

片桐なをみ（松本大学非常勤講師・看護師）

八田 桂子（グループホーム管理者・介護福祉士）

日程等カリキュラム：

- 1 日目（18:30～20:30）
 - I：実践研修 「パーソンセンタードケアについて」
 - II：基礎研修 「社会保障制度について」
- 2 日目（18:30～20:30）
 - I：実践研修 「介護技術の向上を目指して」
 - II：基礎研修 「医学知識の基礎」

④研修事業名：福祉・介護サービスチャレンジ教室

研修名：家族サポート研修「ケアする人のケア」

目的：ケアする人のケア講座として、家族をサポートする目的でこの教室を開きます。介護の実際には家族の存在は大きいものであり、家族の介護力があれば、解決できる課題は多々あるように思えます。日常生活のリフレッシュと新たな知識の獲得による家族の介護力強化を目的とした研修です。

対象者：要介護者を持つ家族の方を対象とします。

定 員：各30名程度

期 日：2月20日（土）：安曇野市

2月27日（土）：塩尻市・諏訪市

場 所：安曇野市

塩尻市

諏訪市

講 師：尻無浜博幸（松本大学）：ファシリテーター

徳竹秀子（新生病院・看護部長）

各市社会福祉協議会職員

各市地域包括支援センター職員

日程等カリキュラム：

各会場において / 午後から

I：講義 「ケアすることの意味」(30分)

II：講義 「家族が知っておきたい介護保険の知識」(30分)

III：講義 「家族が知っておきたい医学知識」(30分)

交流会 (60分程度)